

番号 TJ26-20

日本語テクニカルライターからライティングの基礎を学ぶ



『わかりやすい和文技術文書作成のための表記法』

●日時 11月28日(土)10時～11時30分 ●形態 Zoom ウェビナー

●料金 一般 6,000 円(税込) TEAJ 会員 5,000 円(税込)

<講義のポイント>

1. 解釈を一つにするための表記のルール

* 主語と述語の対応、修飾関係の明確化など、読者の誤解を防ぐ文章構造の作り方を学びます。

2. 表記の揺れと曖昧さの排除

* 用語の統一や、翻訳時(日英・英日)の混乱を招きやすい曖昧な表現・多義語を避ける実践的なテクニックを解説します。

3. 読みやすさを支えるレイアウトと視覚化

* 記号の使い方、箇条書きの活用など、視覚的にも論理構成が一目で伝わるためのドキュメント作成の定石を押さえます。



●講師 仲田 尚央(Naohiro Nakata)

テクニカルライター、UX ライター。主にソフトウェアの UI テキストやドキュメント(マニュアル、リリースノートやテクニカルドキュメントなど)を書くことを専門とする。また、それらのローカライズにも携わる。

サイボウズでテクニカルライター、ローカライズ部門のマネージャーを務めたのち、SmartHR で UX ライターとして活動する。本業の傍らで、企業や学生向けにテクニカルライティングのセミナーを実施。Developers Summit 2023 アワード受賞。都立産業技術高等専門学校 非常勤講師。

著書に『ヘルプサイトの作り方』(技術評論社)、『エンジニアが一生困らない ドキュメント作成の基本』(ソシム)がある。

講師からのメッセージ

英訳のソースとして、あるいは和訳の完成形として、技術文書における日本語のクオリティは翻訳業務全体の品質を大きく左右します。本勉強会では、技術者や翻訳者が共通の基盤として備えるべき、論理的で分かりやすい和文表記の定石を解説します。表記の揺れや曖昧さを排し、誰が読んでも解釈が一つに定まる高品質な日本語ドキュメントを作成するためのルールを身につけ、日々の業務に活用しましょう。

詳細は、こちらをご覧ください。 https://www.teaj.or.jp/seminar/#seminar_16

*Zoom ウェビナーで行います。講座終了後、期間限定で録画をご覧いただけます。

お申し込み・お問い合わせは TEAJ ウェブサイトまで <https://www.teaj.or.jp/seminar/> ☎ info@teaj.or.jp